

2021年2月25日

原料費調整制度に基づく2021年4月のガス料金について

静岡ガス株式会社（代表取締役 社長執行役員 岸田裕之）は、原料費調整制度（注1）に基づき、2021年4月検針分のガス料金の従量料金単価を、2021年3月検針分に比べ、1m³あたり4.33円（税込）調整いたします。これは、今回2020年11月～2021年1月におけるLNG及びプロパンの価格（貿易統計）に基づいて算定される平均原料価格が、前回（2020年10月～2020年12月）に比べ上がった（4,840円/トン）ためです。

これにより、標準家庭（注2）1カ月あたりのガス料金は、2021年3月検針分に比べ126円（税込）の値上げとなります。

1. 2021年4月検針分のガス料金

(1) 料金表（一般ガス供給約款：45MJ）

料金表	1カ月のご使用量	基本料金	従量料金単価	(参考) 2021年3月の 従量料金単価
A	0m ³ から 10m ³ まで	858.00 円	194.51 円	190.18 円
B	10m ³ をこえて 25m ³ まで	902.00 円	190.11 円	185.78 円
C	25m ³ をこえて 60m ³ まで	1,430.00 円	169.00 円	164.67 円
D	60m ³ をこえて 150m ³ まで	1,551.00 円	166.97 円	162.64 円
E	150m ³ をこえるもの	1,741.15 円	165.70 円	161.37 円

(2) 標準家庭の1カ月あたりガス料金

	2021年4月	2021年3月	増減
1カ月あたりガス料金	6,331 円	6,205 円	126 円

2. 原料費調整制度による変動額

(1) 貿易統計による原料価格および平均原料価格

	2020年11月～ 2021年1月	2020年10月～ 2020年12月	増減
トン当たりLNG平均価格	40,070 円	35,330 円	
トン当たりプロパン平均価格	50,740 円	44,850 円	
平均原料価格	40,970 円	36,130 円	4,840 円

(2) 調整額

	2021年4月	2021年3月	増減
調整額	▲ 37.98 円	▲ 42.31 円	4.33 円

3. 変動額の計算式

(1) 平均原料価格

$$\begin{aligned}
 \text{平均原料価格} &= \text{トン当たりLNG平均価格} \times 0.9424 + \text{トン当たりプロパン平均価格} \times 0.0633 \\
 &= 40,070 \times 0.9424 + 50,740 \times 0.0633 \\
 &= 40,970 \text{ (算定結果の10円未満の端数は四捨五入)}
 \end{aligned}$$

(2) 原料価格変動額

$$\begin{aligned}
 \text{原料価格変動額} &= \text{平均原料価格} - \text{基準平均原料価格 (注3)} \\
 &= 40,970 - 83,090 \\
 &= -42,100 \text{ (算定結果の100円未満の端数は切り捨て)}
 \end{aligned}$$

(3) 調整額

$$\begin{aligned}
 \text{調整額} &= \text{原料価格変動額} \times 0.082 \div 100 \times (1 + \text{消費税率}) \\
 &= -42,100 \times 0.082 \div 100 \times 1.10 \\
 &= -37.98 \text{ (算定結果がマイナスの場合は小数3位以下の端数は切り上げ)}
 \end{aligned}$$

- 注) 1. 原料費調整制度とは、経済情勢の変化を迅速に反映した料金とするため、原料費の変動に応じ毎月料金を見直す制度です。
2. 標準家庭での使用量は、29m³/月として算定しています。
3. 基準平均原料価格は2015年1月～3月を算定期間とし、83,090円としています。

以上